

広報

せいざんかい

2014

第25号

発行
平成26年4月20日



ひな祭り行事を行いました
(特養くじらなみ)

社会福祉法人 せいざんかい 泚山会

いこいの里

- 特別養護老人ホーム(長期・短期)
- デイサービスセンター
- 居宅介護支援事業所

〒945-1115 柏崎市大字佐水3140
TEL 0257-29-3800 FAX 29-3350
E-mail ikoi@theia.ocn.ne.jp

柏崎市南地域包括支援センター

TEL 0257-31-4515 FAX 31-4525
E-mail minamihokatsu@cosmos.ocn.ne.jp

柏柳の里

- 特別養護老人ホーム(長期・短期)
- デイサービスセンター

〒945-1502
柏崎市高柳町岡野町2254-1
TEL 0257-41-2202 FAX 41-2203
E-mail hakuryu@almond.ocn.ne.jp

くじらなみ

- 特別養護老人ホーム(長期・短期)

〒945-0855
柏崎市鯨波2丁目4番3号
TEL 0257-32-1120 FAX 32-1121
E-mail kujiranami@trad.ocn.ne.jp

たんねの里

- 特別養護老人ホーム(長期)

〒945-0857
柏崎市大字谷根3190番地1
TEL 0257-26-2055 FAX 26-2033
E-mail tanne@clear.ocn.ne.jp



建設工事が進む鏡町の特別養護老人ホーム

改めてご提案をいただきました皆様へ感謝申し上げます。引き続き、外壁・内装工事を予定しております。六月後半には内覧会を別途ご案内いたします。

改めましてご提案をいただきました皆様へ感謝申し上げます。引き続き、外壁・内装工事を予定しております。六月後半には内覧会を別途ご案内いたします。

当法人では、昨年八月から市内鏡町地内にて特別養護老人ホームの建設に着手し、今年七月一日開所を目指しています。施設名称を昨年七月から十一月三十日まで募集し、一般八十三点、法人役員から十三点、計九十六点の応募を寄せていただきました。さまざまな提案をいただき感謝申し上げます。二回にわたり、理事会・評議員会で検討協議し、名称を「ペペ・メメール」と決定しました。「ペペ・メメール」はフランス語で「おじいちゃん・おばあちゃんを意味し、また、柏崎は海の町でもあることから「メメール」(フランス語で「海」)を含んだ言葉を選びました。

新規特養施設名称 「ペペ・メメール」に決定

職員募集について

正職員を募集しております

職種	人数	職務内容	受験資格
機能訓練指導員	1	施設利用者の機能訓練。身体機能の評価及び機能訓練計画の作成等	理学療法士又は作業療法士、柔道整復師
看護職員	2	施設利用者の看護、健康管理	看護師又は准看護師
介護支援専門員	1	介護支援専門員としての業務全般。ケアプランの作成等。利用者及びご家族との連絡・調整業務。	介護支援専門員
介護職員	10	施設利用者の日常生活介護	介護福祉士又はホームヘルパー2級、介護職員初任者研修修了

※資格については採用までに取得可

- 勤務地 機能訓練指導員・看護職員：法人施設のいずれか
- 介護支援専門員：居宅介護支援事業所いこいの里
- 介護職員：法人施設又は新規特養ペペ・メメール

採用試験は随時実施いたします。(お問い合わせ 法人本部事務局 TEL 29-3802)

準職員募集 (時給制・賞与(特別手当)・社会保険完備・退職金共済加入)

受験資格、年齢：看護職員のみ看護師又は准看護師 その他職種は不問

＜新規施設 ペペ・メメール開設に伴う募集＞

採用年月日：平成26年7月1日

募集職種：介護職員 10名・用務員 1名 (お問い合わせ 法人本部事務局 29-3802)

＜各施設にて募集中です。＞

いこいの里 (TEL29-3800) ・看護職員 (シフト制) ・介護職員 (シフト制)	柏柳の里 (TEL41-2202) ・看護職員 (シフト制) ・介護職員 (シフト制)
くじらなみ (TEL32-1120) ・介護職員 (シフト制)	たんねの里 (TEL26-2055) ・介護職員 (シフト制)



お気軽に
お問い合わせ
下さい。

※ハローワーク連絡済み。詳細は求人票にてご確認下さい。

柏柳の里

「地域に根ざして」



園長 内山 一也

柏柳の里は、平成九年四月の開所以来、特別養護老人ホームの他に短期入所、通所介護の事業を実施し、多くの皆様にご利用いただき、おかげさまで十七年目の春を迎えました。生活環境の変化に伴い、福祉に求められる姿も施設中心の介護から、住み慣れた自宅や地域で暮らしながらケアを受けることが出来る「地域包括ケア」へと転換されつつあります。

当施設としても、その人の歩んできた道のりを大切に、寄り添ったケアを行うとともに、職員一人ひとりが知識を活かし、多面的にサポートしていただける取り組みを考えております。

高齢化の進む地域ではありますが、皆様がいままで健康で生き甲斐を持って安心して快適な生活が送れるように、ご利用者の満足を第一に考えた介護サービスを提供して参ります。今後も、地域の皆様を選ばれる施設を旨として、職員一同努力して参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

平成26年度 運営方針

基本理念「地域に根ざした豊かな介護を提供します」

特別養護老人ホーム

I 利用者本位のサービス提供

利用者一人ひとりの歩んできた道のりを大切に、その人らしい生活が送れるように個別ケアを行います。

II 安全で快適なサービスの提供

職員が事故防止に対する共通の認識を持ち、万が一事故が起きた場合は、迅速に対応し適切に問題解決を図ります。

III 介護サービス・サービス提供者としての質の向上

施設内評価・第三者からの評価を実施。サービス提供者としての知識・技術を養い階層別の研修体制の中、利用者の尊厳を支えるケアへの取り組みを実施します。

IV 健康管理

利用者の皆様が穏やかな日々を過ごせるように看護職員一同健康管理に努めます。利用者・家族の意向が反映できるよう努力します。

V 食事

個別の栄養ケアを多職種協働で支援し、利用者の生活機能向上に寄与するべく、安全で美味しい食事を提供します。

短期入所生活介護

在宅生活の継続性を支援し、自分らしく住み慣れた地域で生活を送る事が出来るようサービスを提供します。また、様々な活動やレクを通じて「来て楽しかった」と感じてもらえるよう取り組みます。

通所介護

健全で安定した在宅生活の助長・社会的孤立の解消・心身の維持・機能向上・ご家族の精神的負担の軽減に努めます。また、誰もが気兼ねなく利用できるデイサービスを目指します。

地域支援事業

地域において活力ある自立した生活を営む事が出来るよう、高齢者向けのトレーニング機器を使用した運動を実施し、運動機能向上を目指します。

ボランティア募集中

- 各種教室（手芸・習字等）
- お話し相手
- 草取り・・・等

ボランティアをして下さる方を募集しております。お気軽に担当までご連絡下さい。

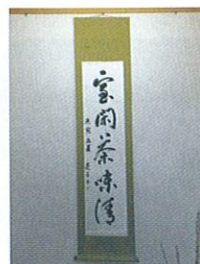
＜連絡先＞

特別養護老人ホーム柏柳の里
0257-41-2202
担当、松崎まで

とびっくす

ありがとうございます

柏柳の里で行っているパワーリハビリ教室に参加されていた、高橋亮子様より、素晴らしい掛け軸を頂きました。大切に飾らせていただきます。



「室閑茶味清」

しつかにしてちやみすがし
茶室の中は静かにさえわたり
いただく一服のお茶の
何と清々しいことか



いこいの里

ほほえみのある毎日を



園長
近藤 昭子

緑の輝く季節となりました。日頃より、利用者の皆様をはじめ、ご家族、地域の皆様、関係各位からいこいの里に、温かいご支援とご協力をいただき心からお礼と感謝を申し上げます。

私は園長になり三年目の春を迎えました。そして今、あらためて笑顔の力を実感しております。しんどい時、くすつとした笑いも爆笑も、ほほえみも、笑いはリラククスを与えてくれます。そして涙は心の洗濯をしてくれます。笑いと感動は利用者の皆様にも職員チームの中にも大切なことだと思えます。

特養では、いこいの里で最期を迎えることを希望される方も増えてまいりました。「利用者の皆様の毎日に笑顔、スマイル、ほほえみを提供する。」を目標に一日一日を大切に気持ちよく過ごしていただけるよう温かいケアを行ってまいります。そのためにも常に知識と技術を研鑽していきます。

また、今年度は職員が気持ち良く働ける環境作りのひとつとして、職員トイレ・休憩室等の改修、増設工事を行います。ご来園の皆様にもこれまでご不自由かけておりました所を改善していきたいと考えております。これからも変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

平成26年度 運営方針

基本理念「利用者から喜ばれる施設・家族から信頼される施設・地域から選ばれる施設を目指します。」

特別養護老人ホーム

●利用者主体のサービスの提供

すべてのサービスは「利用者主体・中心」であることを明確にし、人生の先輩として利用者一人ひとりの尊厳を守り、ニーズに応じたサービスを適切に提供します。

●安全で快適なサービスの提供

介護事故防止、個人情報保護、苦情や要望に対する適切な対応を行います。また、災害・感染症に対する予防、発生時の対応を的確に行います。

●専門性をもったサービスの提供

研修や目標を立て、より質の高いサービスを提供します。

●地域との連携

地域との交流を積極的に進め、地域の福祉人材の育成に取り組みます。

●食 事

食べる楽しみを重視し、おいしい食事の提供を目指します。

●健康管理

安心して日常生活を送れるように健康管理に努めます。

ショートステイ

個々の状況やニーズに合わせた介護サービス・健康管理・機能訓練等を行い、質の高いサービスを提供していくことを目標として取り組みます。

デイサービス

健康チェック、入浴の他に運動や交流の場を作り、利用者と家族の生活の支えになるよう、皆様の声に耳を傾けながら取り組み「また来たいデイサービス」を目指します。

居宅介護支援事業所

利用者の意思及び人格を尊重し、指定居宅サービス、保健、医療、地域の社会資源等を公平中立に活用し、その方の望む生活ができるように支援いたします。

柏崎市南地域包括支援センター

柏崎市から委託された高齢者の総合相談窓口です。介護や福祉・健康等の相談をお受けし、住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援いたします。

ありがとうございました

平成26年3月4日サイサン柏崎営業所様よりプルトップ回収益で購入した車椅子を寄贈していただきました。大切に使用させていただきます。

ありがとう



ボランティア募集中

園の周りの草取り
各種教室

(手芸・習字等)

外出行事のお手伝い

お話し相手 等々



いこいの里ではボランティアさんをお集りしています。

お気軽に担当までご連絡ください。お待ちしております。

連絡先

いこいの里

Tel 29-3800
担当 須貝・丸山

冬 節分

「鬼は外～」 「福は内～」



エリア活動

各エリア季節毎に人形劇など楽しい活動を計画しています。



観桜会

今年もご家族と一緒に楽しめるステージ発表を計画しています。

春

ひなまつり



おひなさまと一緒に
はいチーズ!

いこいの里 年間行事

今年度も楽しい行事を
計画中です

秋 敬老会

お祝いを
盛大に行います!



ふれあい祭り

ステージ発表や作品の展示、
ゲームコーナーなど催し物が
いっぱいです。



納涼会 夏

仮装盆踊り♪
今年も皆様の参加お待ちしております。



野菜の収穫

収穫した野菜で夏野菜
クッキング
美味しくできました。



生活相談員が 変わります

四月に異動がありました。
どうぞよろしくお願ひします。



特養
生活相談員 丸山 奈巳

四月より特養の生活相談員を担当いたします。三月まではショートステイの介護職員として利用者の皆様と楽しく過ごす事ができました。生活相談員としては一年目です。

不安と緊張でいっぱいですが、一日も早く仕事を覚え、利用者の皆様に名前と顔を覚えていただけるよう頑張ります。

入所者の皆様、ご家族の要望にお応えし、「入所者から言われる」「家族から信頼される」「地域から親しまれる」サービスを提供できるように努めていきたいと思ひます。

至らない点もあると思ひますが、よろしくお願ひいたします。



デイサービスセンター
生活相談員 小黒 聡文

この四月からデイサービスを担当いたします。

デイサービスの役割は、関係職種や他事業所と連絡、連携を図りなが



ショートステイ
生活相談員 中澤 俊吾

ら、利用者の皆様が日常生活をその人らしく過ごせるように、サービスを提供し続ける事だと感じています。また、引き続き利用者の皆様へ生活機能の維持や向上を目的とした余暇活動や個別機能訓練を提供し、ご家族にとっても安心して自宅での介護ができるようにと考えております。今後、職員一人ひとりが利用者の方への尊敬の気持ちを忘れずに、常に向上心を持ちながら、より一層利用者の方へ充実したサービスを提供できるよう努めてまいりますので、よろしくお願ひいたします。

いこいの里に勤め六年目を迎え、この四月よりショートステイを担当いたします。

デイサービスで過ごした五年間は利用者の方の皆様、ご家族をはじめ地域の皆様、各関係機関の皆様に大変お世話になりました。ありがとございました。

ショートステイでも、在宅で介護を受けながら生活している方とご家族にとって安心できる場所になるよう努めます。また、要望等をお聴きし、ケアに反映できるようにサービス内容や職員体制、環境作りにも取り組んでまいりますので、今後とも変わらぬご指導をよろしくお願ひいたします。

くじらなみ

新任挨拶



園長
岡庭 豊子

この四月より、矢嶋園長の後を受け園長に就任しました。八年目を迎える「くじらなみ」と、地域の皆様と共に歩んで来た歴史を大切に継続してまいります。

二年前まで高柳・柏柳の里に十五年、事務から園長と勤務致しました。四季折々移りゆく山を愛で、今回は、海辺の施設でさわやかな風を感じたいと思います。私にとって鯨波・番神は、子供時代に海水浴で遊んだ懐かしい場所です。

近年、市内には多種多様の施設や在宅サービスができ、選ばれる時代になりました。その中でも特別養護老人ホームは最後まで過せる生活の場としての役割を担っています。ご利用される皆様が、安心して穏やかに暮らせる「我が家」になれるよう、職員と共に努めてまいります。

前園長同様、よろしくお願ひ致します。

異動の挨拶



前園長
矢嶋 文博

ようやく春本番を迎え、新入職員の初々しい制服姿を目にする季節となりました。

私は、この度、「くじらなみ」から、今年七月に柏崎駅前開設予定の「ペペ・メール」開設準備室へ異動することとなりました。今年七月で「くじらなみ」は、八年目を迎えますが、振り返ってみるとあつと言う間の七年間であり、楽しく幸せな日々でありました。

この間お世話になりました入居者・利用者の皆さまはじめご家族、地域の皆さま、関係各位の皆さまに心より御礼申し上げます。大変有難うございました。

後任の岡庭園長は、二年前まで、柏柳の里で園長をされておりました園長の経験者なので、すぐにこのくじらなみにも慣れ、手腕を発揮して頂けるものと思っています。今後とも、私共々、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

平成26年度 運営方針

理念「あなたらしい生活を大切にします。」

特別養護老人ホーム

I 入居者本位のサービスの提供

- ・ユニットごとに家庭的な雰囲気の中で、その方の生活のリズムに沿ったケアを行います。
- ・食事・排泄・入浴・歯科衛生等の各委員会が中心となり、質の高い介護サービスの提供に努めます。

II 安全で快適なサービスの提供

- ・介護事故の防止、身体拘束ゼロ、虐待をしないケアを行い、入居者やご家族との交流の機会を増やし、苦情や要望を反映したケアを行います。
- ・個人情報の保護、防災対策、感染症対策に関して、入居者の権利と安全を守るよう努めます。

III 専門性をもったサービスの提供

- ・施設内外の研修に積極的に参加し、ケアの質の向上を図ります。
- ・介護技術チェック表にて評価を行い、新任職員に対してはチェック項目を細分化し定期的にリーダーが評価・指導を行い、職員を育てる体制を整えます。
- ・接遇マナー自己チェック表により、マナー向上に努めます。

IV 地域との連携

- ・地域の行事に参加、外出行事を行い、地域の一員として交流を大切にします。

V 看護

- ・看護職員と介護職員が連携し、利用者の健康管理に努めます。
- ・その人らしい最期を迎えられるように、ご家族と連携を密にし、利用者の意向に沿った生き方を援助します。

ショートステイ

- ・利用者のニーズに合ったサービスを提供し、在宅生活を支援します。
- ・生活面・健康面・環境面など快適に生活していただけるように努めます。

介護予防

- ・地域で生活する高齢者の「元気づくり」を目標に運動機能向上サービス（パワーリハビリ）を提供します。



今年も良い年にないまようじ。



クリスマス会。



ちびサンタも登場!!



お鍋囲んで、ほっこい。

寒い時期も元気いっぱい (平成25年11月～平成26年3月までのユニット行事)



習字のしゅ活動 懐かしい遊びだね...



おいしい鍋にへんしん!



職員によるクラリネット演奏



春のお花も植えました。



息は外～!! 福は内～。

電話 (32) 1120 担当 渡辺・深田

【連絡先】特別養護老人ホームくじらなみ

ボランティアの募集 各種教室(手芸・習字等)の先生

ボランティアの募集



「昔は小正月の時、作つたよね」など、懐かしむ声など沢山聴かれました。ありがとうございました。

鯨波「三セ」のご提供で、今年も「鞠玉」を飾りました。

★平成26年度教室のご案内★

- 実施日：火曜・金曜コース
●時間：午前9：30～11：30まで
●場所：特養くじらなみ 地域交流スペース
●期間：週2回で3ヶ月実施 (開始月は、4月・7月・10月・平成27年1月)
●料金：送迎なし1回100円 送迎あり1回300円 二次予防対象者 無料
●担当：山田



教室の栄養講話の風景



教室での運動の様子

平成二十二年に事業をスタートしてから、六年目となりました。平成二十五年度の教室には、一日平均十名、一般開放には、登録者六十二名の方が健康づくりに来て下さいました。今より十分多く身体を動かすだけで、健康寿命を延ばせます。その一歩として、くじらなみのパワーハビリティを活用していただけたらと思っております。少しでも興味があったり、見学したいなどご希望がありましたら、お気軽に「くじらなみ」までご連絡下さい。皆様のご参加をお待ちしています。

くじらなみ パワーハビリティ教室のご案内

たんねの里

「笑顔があふれるように」



園長 山崎 昇司

たんねの里は「あなたの毎日に笑顔があふれるように地域と共に寄り添っていきます」を大きな目標にして取り組んでいます。

①入居者一人ひとりの歩んできた道のりを大切に、安全・安心に暮らせるよう、個々の状態を把握し、寄り添うケアを目指します。

②食べる楽しみを重視し、食べることによって笑顔があふれるような食事の提供を目指します。

③入居者は複合した疾患を持っていますが、日常の健康管理に留意します。
四年目を迎えますが、ご本人はもちろんご家族の皆様からの信頼も高まっており、職員一同やりがいを感じております。ミニ特養のモデルとして根を張り、その人らしい生活のお手伝いができるよう頑張ります。



平成26年度 たんねの里 運営方針

【介護】『その人らしい生活が送れるように支援します』

日々の関わりを持ちながら、生活のリズムを把握し、その人らしく暮らせるように、お手伝いをします。病状や体調の変化はありますが、24時間シートを活用し、統一したケアを目指します。また、趣味等を活かした活動を行い、生活の中に楽しみを見つけます。

職員教育においては、定期的に園内研修を実施すると共に、職員間のコミュニケーションを密に図り、介護技術や知識の向上を目指します。

(介護主任：猪爪富士子)



早いもので、たんねの里も4年目がスタートしました。今年度も笑顔や笑い声が絶えないように職員全員で頑張ります!!

【医務】『快適な生活は健康管理から』

たんねの里では、活動基本方針として、自立した日常生活が難しい入居者の方に対し、快適な生活が送れるように支援することを掲げています。その為には健康が一番とされています。多職種連携のもと、小さな変化を見落とさないように努めています。

また、感染対策や事故防止にも努め終末期ケアとして入居者及び家族の方の意向に添えるように尊厳ある看取り介護を目指していきます。

(看護主任：山崎みみ子)



【調理】『食べる楽しみを重視します』

「食べる」ことによって笑顔があふれるような食事提供を目指すと共に、衛生管理を徹底することで安全で美味しい食事を作ります。季節感のある献立を作成し、時には行事食を取り入れながら喜ばれる食事を提供します。また、一人ひとりに寄り添った栄養ケアを多職種協働で支援し、その方に合った食事提供をすることで、健康の維持・増進に努めます。

(管理栄養士：松井圭央里)



バトンタッチします

生活相談員 三五

開所より、早3年が経過しますが、この間、施設行事や環境整備には特に多大なご協力をいただき、感謝いたします。今後は、今までとは違う立場から、たんねの里を応援できればと思います。3年間ありがとうございました。



生活相談員 矢島

基本理念である「あなたの毎日に笑顔があふれるように、地域と共に寄り添っていきます」の実現を目指し、ご家族や地域の方々との繋がりを大切に、入居者の皆様がその方らしい生活を送れるようお手伝いしたいと思います。よろしくお願いいたします。



編集後記

日差しが温かくなり、春の訪れを感じます。今年度も施設の運営方針を中心に各施設がスタートし、今年度も充実しました。今年度も充実した内容の広報紙となるよう工夫を重ねてまいります。(本部事務局 林)